

【学術集会の名称】

第 40 回日本臨床運動療法学会学術集会

【テーマ】

『ウィズコロナ・ポストコロナ時代の健康施策と運動療法』

【学術集会開催時期】

令和 3 年(2021 年)9 月 11 日(土)～12 日(日)

【学術集会開催場所】

同志社大学今出川キャンパス良心館
(〒602-0898 京都市上京区相国寺門前町)

【会長】

石井好二郎 (同志社大学スポーツ健康科学部 教授)
(同志社大学スポーツ医科学研究センター長)

【副会長】

榎田 出 (医療法人財団康生会武田病院健診センター所長)
(京都大学医学部 臨床教授)

【主催】

第 40 回日本臨床運動療法学会学術集会実行委員会

【共催】

同志社大学スポーツ医科学研究センター
同志社大学スポーツ健康科学会
クロレラ・機能性植物研究会

【学術集会事務局】

〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷1-3
同志社大学スポーツ健康科学部 運動処方研究室(石井研究室)内
TEL & FAX: 0774-65-6724 E-mail:rc-spmed@mail.doshisha.ac.jp

【学術集会運営事務局】

オフィス モロはん

〒602-8215 京都市上京区元誓願寺通大宮東入寺今町 519 1 階

TEL 075-406-0982 FAX 075-320-2659

E-mail: officemorohan3@gmail.com

プログラム 9月11日(土)

日本臨床運動療法学会理事会 10:00-12:00 (第5会場 RY106)

日本臨床運動療法学会評議員会 12:00-12:45 (第4会場 RY105)

クロレラ・機能性植物研究会理事会 12:00-12:45 (寒梅館6階 会議室6A)

開会あいさつ 12:55- (第1会場 RY103)

会長:石井好二郎(同志社大学スポーツ健康科学部)

指定演題

会長講演 13:00-13:30 (第1会場 RY103)

『日本臨床スポーツ医学会・日本臨床運動療法学会共同声明:「新型コロナウイルス感染拡大防止期間中における屋外での運動に際しての注意」発表にいたるまで』

座長:神原啓文(日本臨床運動療法学会理事長、静岡県社会福祉協議会)

演者:石井好二郎(同志社大学スポーツ健康科学部)

副会長講演 13:30-14:00 (第1会場 RY103)

『30年間の武田病院グループの活動から考える生活習慣病の運動療法』

座長:上嶋健治(宇治武田病院健診センター)

演者:柘田 出(武田病院健診センター)

特別講演① 14:00-14:30 (第1会場 RY103)

『日本医師会運動・健康スポーツ医学委員会における検討「運動を健康維持に役立てる具体的な方策—関係者の連携推進に向けて」』

座長:勝川史憲(慶応義塾大学スポーツ医学研究センター)

演者:津下一代(女子栄養大学)

特別講演② 14:30-15:00 (第1会場 RY103)

『With コロナ時代の運動・健康施策への日本医師会の提言』

座長:下光輝一(健康・体力づくり事業財団)

演者:羽鳥 裕(日本医師会)

教育セミナー 15:00-15:30 (第1会場 RY103)

『行動科学とICTを用いた運動指導のコツ』

座長: 沖田孝一(北翔大学大学院生涯スポーツ学研究科)

演者: 坂根直樹(国立病院機構京都医療センター)

シンポジウム① 15:30-17:30 (第1会場 RY103)

『褐色脂肪に基軸とする新たな健康戦略』

座長:

高波嘉一 先生(大妻女子大学家政学部)

浜岡隆文 先生(東京医科大学健康増進スポーツ医学分野)

S1-1. 『(仮)ヒト褐色脂肪研究 Up-to-date』

浜岡隆文 先生(東京医科大学健康増進スポーツ医学分野)

S1-2. 『(仮)運動刺激による褐色脂肪組織の変容』

加藤久詞 先生(同志社大学研究開発推進機構)

S1-3 『(仮)褐色脂肪組織に対するアミノ酸の役割』

米代武司 先生(東京大学先端科学技術研究センター)

S1-4. 『(仮)ヒト褐色脂肪組織に与える環境要因の検索』

布施(浜岡)沙由理 先生(東京医科大学健康増進スポーツ医学分野)

CEPA セッション 15:30-17:30 (第3会場 RY104)

『運動指導の現場からエビデンスの発信力を高める』

座長: 佐藤真治(帝京大学)

黒瀬聖司(関西医科大学)

1. 『標準的な運動プログラムの効果検証とその普及』

黒澤 彩(早稲田大学スポーツ科学学術院)

2. 『健康運動指導士による透析運動療法の実践と管理』

森山善文(名古屋共立病院ウェルネスセンター)

3. 『現場で生まれる問いを生かす～Kameda Health Study の概要～』

宮本瑠美(亀田スポーツ医科学センター)

4. 『当施設における維持期心臓リハビリテーションの長期継続への取り組み』

石田 仁(西宮渡辺心臓脳・血管センター疾病予防施設健康塾)

5. 『私達ができる with COVID-19 運動指導の創意工夫～ヘアゴムを使って自宅で気軽にレジスタンストレーニング～』

長嶺敦司(ハートライフクリニック疾病予防運動施設 Ryuew-ZA)

クロレラ・機能性植物研究会 第3回研究集会

13:30-17:30 (第2会場 RY107)

一般発表

口演1A 15:30-16:30 (第4会場 RY105)

『○○○○』

座長:○○○○(○○○○)

座長:○○○○(○○○○)

口演1B 15:30-16:30 (第5会場 RY106)

『○○○○』

座長:○○○○(○○○○)

座長:○○○○(○○○○)

口演1C 16:30-17:30 (第4会場 RY105)

『○○○○』

座長:○○○○(○○○○)

座長:○○○○(○○○○)

口演1D 16:30-17:30 (第5会場 RY106)

『○○○○』

座長:○○○○(○○○○)

座長:○○○○(○○○○)

プログラム 9月12日(日)

総会 13:30-14:00 (第1会場 RY103)

EIM Japan 理事会 12:15-13:15 (第3会場 RY104)

指定演題

シンポジウム② 9:00-11:00 (第1会場 RY103)

『運動・身体活動疫学研究の最近の進歩』

座長: 曾根博仁(新潟大学大学院血液・内分泌・代謝内科)

中田由夫(筑波大学体育系)

S2-1. 『デジタルとアナログが切り拓く運動疫学: 測定から大規模介入研究まで』

鎌田真光(東京大学大学院医学系研究科健康教育・社会学分野)

S2-2. 『高齢者を対象とした運動・身体活動疫学研究の最近の進歩』

原田和弘(神戸大学大学院人間発達環境学研究科人間発達専攻)

S2-3. 『リハビリテーションにおける疫学的観点から見た運動療法』

小野 玲(神戸大学大学院保健学研究科パブリックヘルス領域)

S2-4. 『ビッグデータ解析による新たな運動疫学』

曾根博仁(新潟大学大学院血液・内分泌・代謝内科)

特別講演③ 11:00-11:30 (第1会場 RY103)

『居住地の環境と健康格差』

座長: 石井好二郎(同志社大学スポーツ健康科学部)

演者: 中谷友樹(東北大学大学院環境科学研究科)

特別講演④ 11:30-12:00 (第1会場 RY103)

『人とのつながりと健康: コロナ時代の共生社会づくりに向けて』

座長: 石井好二郎(同志社大学スポーツ健康科学部)

演者: 近藤尚己(京都大学大学院医学研究科)

特別講演⑤ 14:00-14:30 (第1会場 RY103)

『ポストコロナ時代の健康長寿～キーは運動・栄養～』

座長: 後藤葉一(公立八鹿病院)

演者: 荒井秀典(国立長寿医療研究センター)

シンポジウム③ 14:30-16:00 (第1会場 RY103)

『人間ドック・特定保健指導における運動指導の課題と展望』

座長: 梶田 出(武田病院健診センター)

S3-1. 『特定保健指導実施者に対する運動指導の研修内容と今後の課題と展望』

中田由夫(筑波大学体育系)

S3-2. 『北海道における特定保健指導の運動指導の現場と理学療法士への期待』

和田千尋(国立病院機構熊本医療センターリハビリテーション科)

S3-3. 『当院における集団保健指導での理学療法士の取り組みと課題』

森本信三(白浜はまゆう病院南紀白浜温泉リハビリテーションセンター)

EIM セッション 14:00-16:00 (第3会場 RY104)

『有疾患者の身体活動基準を考える』

座長: 永富良一(東北大学)

木村 穰(関西医科大学)

1. 『有疾患者ための身体活動ガイドライン作成に向けて』

小熊祐子(慶応義塾大学)

2. 『骨関節疾患がある場合の身体活動基準』

田島敬之(東京都立大学)

3. 『肥満・脂質異常症患者の身体活動基準』

宮下政司(早稲田大学)

4. 『2型糖尿病患者の身体活動基準』

加賀英義(順天堂大学)

5. 『高血圧患者の身体活動基準』

佐藤真治(帝京大学)

実技セッション

実技セッション A 9:00-9:45 (第5会場 RY106)

『座ったままできる有酸素運動～身体的フレイル予防の実践』

司会: 村田トオル(大阪青山大学)

講師: 石崎依子(健康 J.プロジェクト)

実技セッション B 10:00-10:45 (第5会場 RY106)

『高齢者の QOL 改善骨盤底筋トレーニング ～排泄フレイルに着目して～』

司会: 新野弘美(帝塚山学院大学)

講師: 辻野和美(株式会社ホリスティックヘルス研究会)

実技セッション C 11:00-11:45 (第 5 会場 RY106)

『全身運動を含む咬合力アップ運動による、フレイル&オーラルフレイル予防の実践』

司会: 今井 優(医療法人財団康生会康生会クリニック)

講師: 芝崎美幸(健康運動指導研究所 FITPLUS)

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー① 12:15-13:15 (第 1 会場 RY103):

『〇〇〇〇』

座長: 〇〇〇〇(〇〇〇〇)

演者: 〇〇〇〇(〇〇〇〇)

共催: オムロン ヘルスケア株式会社

ランチョンセミナー② 12:15-13:15 (第 2 会場 RY107)

『〇〇〇〇』

座長: 〇〇〇〇(〇〇〇〇)

演者: 〇〇〇〇(〇〇〇〇)

共催: 帝人ヘルスケア株式会社

市民公開講座

14:00-16:00 (第 2 会場 RY107)

『(仮)大切な腸内環境コントロール』

演者: 辨野義己(理化学研究所)

『〇〇〇〇』

演者: 朝原宣治(大阪ガス株式会社、同志社大学客員教授)

一般発表

口演2A 9:00-10:00 (第 3 会場 RY104)

『〇〇〇〇』

座長: 〇〇〇〇(〇〇〇〇)

座長: 〇〇〇〇(〇〇〇〇)

口演2B 9:00-10:00 (第 4 会場 RY105)

『〇〇〇〇』

座長: 〇〇〇〇(〇〇〇〇)

座長:○○○○(○○○○)

口演2C 10:00-11:00 (第3会場 RY104)

『○○○○』

座長:○○○○(○○○○)

座長:○○○○(○○○○)

口演2D 10:00-11:00 (第4会場 RY105)

『○○○○』

座長:○○○○(○○○○)

座長:○○○○(○○○○)

口演2E 14:00-15:00 (第4会場 RY105)

『○○○○』

座長:○○○○(○○○○)

座長:○○○○(○○○○)

口演2F 15:00-16:00 (第4会場 RY105)

『○○○○』

座長:○○○○(○○○○)

座長:○○○○(○○○○)